NPO 法人コスモ夢舞台

フクロウだより

Vol.10 第5号



2019年10月 2日

<事務局から>

9月28(土)、豊実では「里山アート展」が16回目の開催日を迎えました。

東京ブロックから、大塚さん、大野さん、桐山さん、時崎さん夫妻、萩谷さん、そして私と、新潟市内の小宮さん、地元のまり子さんが参集しました。

時おり陽もさす曇り空でしたが、オープニングイベントの「田んぼ夢舞台祭り」が終わる15時半頃まで、「何とか雨は降らないでほしい」と願ったものです。

それというのも、「田んぼ夢舞台祭りは、今年で最後にしたい」と佐藤さんから聞いていたのでなおさらでした。

午後1時、はじめに第16回里山アート展の表彰式がありました。大賞に大塚秀夫さん、特別賞に桐山士郎さんと長田良夫さん、功労賞に大野賢二さんが選ばれ、表彰されました。

続いて、阿賀町役場の神田町長をはじめ、来賓のお客様からご祝辞をいただきました。 そして、いよいよ「田んぼ夢舞台祭り」に入っていきました。

思えば、「田んぼ夢舞台祭り」は2009年に開設されました。その趣旨は、"奥阿賀の自然豊かな田んぼに、音楽や舞踊を中心とした地元と県内外の人びとが出演する賑わいの場をつくり、自然景観の環境保全を進め、合わせて都市との交流と地域社会の活性化をはかるイベントとする"とあります。丁度10年の歴史は、ますます過疎化が進む地域社会に一定の役割を果たしてきたのではないでしょうか?

これからは、例えば「国際アートフェスタ」等との相乗効果で、地域社会の活性化を 都市との交流だけでなく、海外の人びととの交流に広げていくことを佐藤さんは描き、 すでに実践活動に入っているわけです。

同封の「里山アート展」記録集は、オープニング当日会場の皆さまに案内書、解説書 としてお渡しし、好評を博しました(博進堂さんにはご協力をいただきありがとうございました)。 (森紘一)

<直近のイベント>

〇第16回「里山アート展」 2019年9月28日(土)~10月19日(土)

○豊実「オサダ美術館」の開館 2019年9月28日(土)~